

レが 公民館報

第347号

御意見・御希望・お問い合わせは四賀公民館まで… TEL 64-3112

四賀の世帯数・人口

世帯数	1,870	世帯
人口	3,994	人
男	1,916	人
女	2,078	人

(令和5年7月1日現在)

第19回

球技大会 四賀地区

●第19回四賀地区球技大会 結果●

競技種目	参加チーム	ブロック、コート	優勝チーム	町	会
ソフトボール	10	Aブロック	井 刈	井 刈	刈
		Bブロック	反 町	反 町	反 町
		Cブロック	原 山	原 山	原 山
ゲートボール	12	A-1コート	子 安	西 宮	西 宮
		B-3コート	穴 沢 B	穴 沢	穴 沢
		B-4コート	刈谷原町	刈谷原町	刈谷原町
マレットゴルフ	24	福寿草・赤松コース	本 町 A	本 町	本 町
		菅ノ田・松茸コース	藤 池 A	藤 池	藤 池
ラージボール卓球	4		両 瀬	両 瀬	両 瀬
ソフトバレーボール	6	リーグ優勝	なでしこレディース	刈谷原町	刈谷原町
		リーグ準優勝	保福寺町	保福寺町	保福寺町
		リーグ3位	IKARI B	井 刈	井 刈



●ソフトバレーボール●

参加チームは半減してしまったが、熱い掛け声は変わらない。

5月28日(日)球技5種目を地区内の7会場で行いました。室内競技は4年ぶりの開催となりました。コロナ禍で活動自粛が続いた影響や高齢化が進んだこともあり、参加人数やチームの減少という課題も見えてきま



●マレットゴルフ●

回るだけでも良い運動になる林間コース。

した。しかし、競技が始まれば、チームメイトに大きな声援を送り励ましなが、真剣にプレイする姿が各会場で見られました。仲間と一緒に目標に向かって進む地域スポーツの意義を改めて感じた日でした。



●ソフトボール●

一投一打に声援が飛ぶ。「友達はアウトにできない」など冗談も飛び出し、和気あいあいと試合が進む。



●ゲートボール●

勝負はやはり勝ちたい。慎重にコースを見定める。



●ラージボール卓球●

老若男女誰でも体力に合わせて楽しめる生涯スポーツ。

6月3日(土)ピナスホールで島岡多恵子先生を講師に開催し、18名が参加しました。ヒーリングミュージックを流しながら参加者が輪になって並び、「痛み持ちがいい」感覚を意識しながら首や足首などをほぐしました。簡単なポーズが中心で、シニア男性も大勢参加していました。

ヨガ教室



5月5日(金)にあるさと公園にてランニングバイク体験会が行われました。ランニングバイク(ストライダー)はペダルが付いていない子ども用の自転車です。足で地面を蹴りながらバランス感覚を養いました。

ランニングバイク

キッチンカー8店舗のほかクラフトショップも出店



虚空蔵太鼓



バラの花は咲き始めたばかりだったが、臨時駐車場も満車になるほどたくさんの方が訪れ、初夏の景色を満喫していた。

バラ祭り

四賀バラ公園(四賀球場横)で第1回バラまつりが開かれました。5月28日(日)には虚空蔵太鼓の演奏や、キッチンカーの出店もあり、多くの人で賑わいました。またバラ公園を中心にデジタルスタンプラリーも行われ、スマートフォンでバラの写真を撮りながら楽しみました。

千畳敷カールウォーキング

一昨年は悪天候で残念なウォーキングになってしまった同所で、今年こそはと7月3日(月)30名参加で行ってきました。雲ひとつない好天の下、山頂付近に雪の残る壮大な景色を堪能しました。カールの中の遊歩道の周りでは、シナノキンバイやミヤマクロユリ等の花が例年より早めに咲き始めていました。



四賀に生きるホタルに学ぶ
四賀小学校の4年間の取り組み
四賀小学校 柳沢準二先生

会場 四賀支所ピナスホール
開催日時 8月25日(金) 19:00~

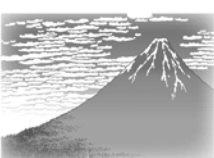
児童と共に研究してきた四賀のホタルについて語っていただきます。意外に知らない驚きの生態の紹介もあります。

出品記念解説講演会

「北鷲斎弘探足跡40年」
県立美術館で開催中の『葛飾北斎と3つの信濃―小布施・諏訪・松本―』に四賀地区から2つの作品(会田御厨神明宮の絵馬と旧常光寺の釈迦涅槃図)が出品されています。いずれも天保時代に原山在住だった北鷲斎弘探(ほくがさいこうたん)の筆によるものです。



この貴重な2作品と作者の弘探について40年間にわたり研究し続けてきた四賀文化財保護協会長の市川恵二さんが、6月20日(火)に記念講演を行いました。当日は北鷲の系譜を継ぐ絵師であり修験僧でもあった弘探の屏風なども展示され、地区民や美術専門家など30数名が耳を傾けました。



虚空蔵山登山道整備

梅雨の合間の6月24日(土)に有志11名で恒例の整備を行いました。3本ある登山道の内、今年は東尾根(風越峠)コースで倒木の処理と崩れた階段の修理を行いました。



杭打ち約50段分!



善光寺街道を歩く旅

松本観光コンベンション協会が募集した街道歩きの旅一行20数名が、6月10日(土)四賀地区を訪れました。今回は岡田宿から刈谷原峠、刈谷原宿を経て四賀支所まで約11kmを歩きました。次回は9月3日(日)に会田宿から青柳宿までを歩く予定です。



湧き水

▼四賀に越してきて間もない酷暑の夜、フクロウの鳴き声で目が覚めた。「えっ? フクロウ?」嬉しくなって窓を開け、声の方に目を向けた…。真暗でも見えぬ。光も音もなくただ横を流れる川の音とフクロウの鳴き声が静かに響いている。夜は本来こんなに暗く静かなのだと思いきや「ホッホ、ホッホ・ホッホ」姿を見ることができない。▼また別の日の明け方近くに「ヒィ、ヒィ」と笛を吹くような何とも不気味な音(声)が聞こえてきた。何の鳴き声だろうか? 夜に鳴く鳥で調べるとトラツグミという鳥と判った。トラツグミの鳴く声は平安時代には妖怪の鶴の声だと恐れられていたそうです。なるほど、四賀では都会で感じることに、考えることが無かったことに気付くことができそうです。▼暗闇に目を凝らし、耳を澄ましてみると、私の中の想像力が膨らんでくるのです。都会では持てなかつた贅沢な時間だと感じています。そのうち私は妖怪に逢えそうな気がしてなりません。これからの四賀での暮らしがわくわく楽しみな私です♪